

2021 秋号
vol. 124
広報誌

躍進

やくしん

題字：前理事長 嶋田 國重

特集

下肢静脈瘤レーザー治療
今年6月に2500例達成！

撮影 / 小郡市内にて



フォローをお願いします。



社会医療法人シマダ



朝晩はすっかり秋らしさを感じる季節となりました。気が付くともう10月、昨年初めから世界中をパニックに陥れた新型コロナウイルス感染症。今年の年頭に当たっての抱負でも誰も今現在このような状況であることは予想していませんでした。変異株であるデルタ株が猛威を振るった今年の夏の第5波は今までとは比較にならない感染者数を出し、全国各地において入院が必要な患者さんが入院治療を受けられないという状況となり、自宅で亡くなっていく方も出てしまいました。

9月になり感染者数は減少傾向を示し、10月1日からは半年ぶりに全国で緊急事態宣言と重点措置が解除されました。感染者数減少にはワクチン接種の効果があると考えられます。

小郡市では9月末の段階で住民の60%を超える方が2回接種を終え、10月末には75%以上の方が2回接種を終了する予定です。嶋田病院ではスタッフの協力のもと休日接種も行い1万回を超えるワクチン接種を行いました。ワクチンによる副反応がSNSなどを通して不安を助長していますが、

ワクチン接種が新規感染者数の減少及び重症化を食い止める働きに貢献したことは間違いのない事実です。今後、副反応を心配されている方々への接種が進むことが望まれるところです。

新型コロナウイルス感染症に対する対応は、ワクチン接種の普及、カクテル療法の開発、今後の治療薬の開発のめどが立つことなどにより、今までのような自粛自粛の対策から、より普通の生活に即した中でのある意味コロナウイルスとの共生ともいえる中での対応となっていくと考えられます。ますます、住民の方々の感染症に対する意識の向上が望まれることとなります。コロナ禍以前から言われていた人口減少を伴う超高齢化社会は、コロナ禍の中でも確実に進んできています。コロナ禍後の新たな社会においても、住民の方々が安心して暮らしていける医療提供体制の在り方を私たちは模索し実践していきます。

令和3年10月

嶋田 昇一郎



10月1日新型コロナウイルス感染拡大に伴う国の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が、全国一斉に解除されました。いつの間にか過ぎやすい季節になり、例年なら行楽シーズンでお出かけということになりますが、どうか感染対策には十分に配慮した行動をお願いいたします。

新型コロナウイルスが中国武漢で報告されてから、もうすぐ2年になります。この新型コロナウイルスは、私たちに何をもたらしたのでしょうか。

人類の歴史をみると、感染症との戦いであり共進でもあることがわかります。中世の欧州で進んだ都市化は、14世紀にペストの大流行を起こし、死者は7000万人とも1億人とも言われています。1832年のパリでのコレラ大流行は、パリ蜂起(六月暴動:レ・ミゼラブルのクライマックスの場面)の一因となりました。インフルエンザは、1889~90年のロシア風邪で100万人の命を奪い、1918~19年のスペイン風邪では世界中で5000万人以上が亡くなり、日本でも1921年までに約40万人の方が犠牲になっています。これにより第一次世界大戦の終結が早まったとも言われています。感染症の流行は、政治や思想芸術に影響を与え、都市部の上水道の整備や害虫害獣駆除、死体の処理法、さらには細菌学、感染症学、防疫、消毒法、外科治療を含めた医療の発展をもたらしました。

新型コロナウイルス感染症を見ると、2020年3月には世界に広がり、2021年9月末の段階で日本では1万7千人、世界では統計に上がっているものだけで477万人の方が亡くなっています。コロナがもたらした社会の変容は、負の面があまりに大きく私たちの視野をふさぎますが、変わったこと進んだことも観る必要があると思います。情報インフラ、食品流通消費、

エネルギーの分散化、感染症を災害とみる視点、教育の変化などです。

毎年企業で行われているストレスチェックというものがあります。大手の調査会社が2019年と2020年を比べると、予想に反して高ストレス者が15.4%から14.1%に減っていました。内容を見ると作業環境が良くなった+1.7%、ひどく疲れる-2%、仕事にみあう給料だ+3.9%、経営層からの情報は信頼できる+2.9%など変化が見られたそうです。

人との接触が減り、対面の仕事が減り、食事や旅行に行かなくなったにも関わらず、です。増えたものを考えると、自分の時間、家族との時間、不要不急と大事なものの区別、仕事を見直すきっかけなどでしょうか。

医療で変わったことと言えば、オンライン診療やWEB問診が普及し、診療所でもキャッシュレスで利用できるところも増えました。学会や研修会のほとんどがWEBになり情報を得やすくなりました。嶋田病院でもスタッフの研修を動画配信し、多くの方が自分の時間で学習できるようにしています。

個人的にはネットやSNSのコミュニケーションや情報、動画配信や通販宅配はとても便利です。家で食事して過ごすことが増えました。一方、ネットの匿名性とコミュニケーションの不完全さは、非難や攻撃を助長させがちです。

だからこそ、自分を大切に相手の不寛容さを包み込む寛容を持つ、つまりもっと人に優しくなる社会に、病院になっていくことを望み今後も活動をしていきます。

令和3年10月

西村一宣



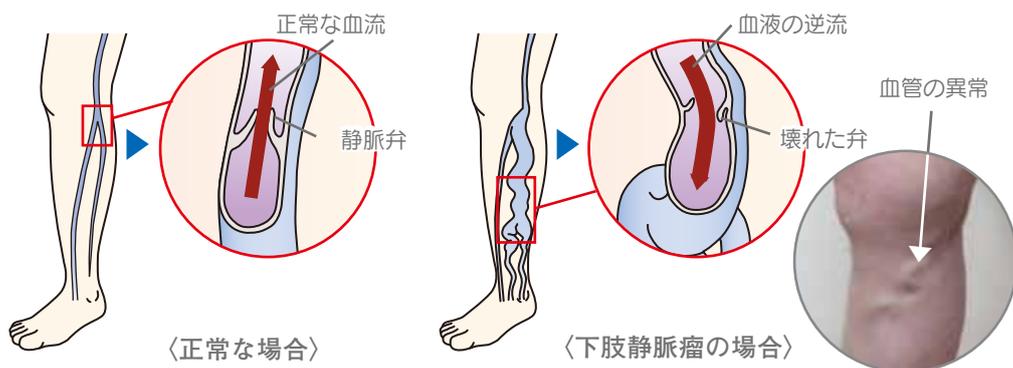
レーザーによる か し じょう みやくりゆう 下肢静脈瘤治療が

累計2500例を達成しました。

傷痕が目立たず、日帰り可能で、健康保険が適用できます！

下肢静脈瘤って どんな病気？

血管内の弁の機能が悪くなり、静脈に血液が溜まりやすくなることでぼこぼこコブのように膨れ上がる症状が出る病気です。基本的には良性ですが、自然治癒はしません。



どんな人がなりやすい？

- 女性(約70%) ●遺伝
- 立ち仕事の方 ●高齢(平均65歳)

症状は？

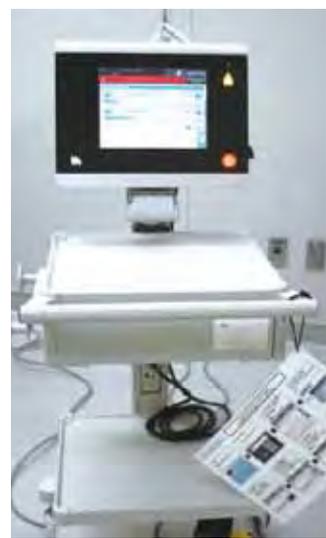
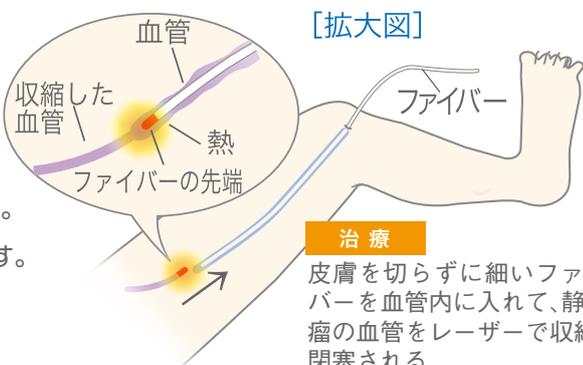
- 血管がボコボコふくらんでいる
- むくみ(浮腫) ●熱を感じる
- だるさ(重く感じる) ●痛み
- 足のつり(こむらがり)
- 皮膚炎(色素沈着、湿疹)

手術の流れ (患者さんの症状に応じ変更する場合があります)



レーザーによる身体の 負担が少ない優しい 治療です。

- ◆切除した際に出来る傷は約2mmです。
- ◆日帰り手術と入院(1泊2日)が選べます。
- ◆生活や仕事に支障がなく早期に復帰が可能です。



レーザー機器

ぜひ、気になる方は石原医師の診察を予約してください。

予約 ☎0942-72-2236(14時～17時の間にご連絡ください)

診察日 火曜(午後)・水曜(午後)・土曜(午前)

教えて！
石原
副院長

下肢静脈瘤手術について

2012年より血管外科・石原健次副院長が開始された
下肢静脈瘤血管内焼灼術が、2021年6月に2500例を
達成しました。(2021年8月末現在 2,571例)



月23.6件ペースと、休日以外はほぼ
全ての日で手術をされている石原副院長に
お話を伺いました。



1 下肢静脈瘤治療2,500例を達成した お気持ちをお聞かせください

2012年8月に第1例目のレーザー手術を
行い、10年目での2500例達成となりました。
早いのか遅いのかは分かりませんが、あっと
いう間の出来事のように感じます。

2 毎回違う症例とは思いますが、手術の 際に心がけていることは何でしょうか？

丁寧に、慌てず、繊細に。そして時間がかかり
過ぎないようにいつも心がけています。

3 手術後の患者さんのフォローについて お聞かせください

手術は日帰りで行うことが多いのですが、手術翌日は
傷の処置とエコー検査（超音波検査）を行います。

その次は1週間後を目安に抜糸を行います。その後は
3ヶ月目と1年目の診察・エコー検査を行います。

4 診察を受けるか悩まれている患者さんに 一言お願いします

気軽な気持ちで診察に来てください。必ず手術をする
わけではありません。診察して自分の悩みを聞いてもらう
ことだけでも気持ちがすっきりすると思います。



血管外科担当医
いしはら けんじ
石原 健次
副院長

医学博士
日本外科学会認定医
日本脈管学会認定脈管専門医
下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医
下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会
日本静脈学会評議員



my home town ,
my home doctor
マイホームタウン、マイホームドクター

私たちの町の施設紹介

田中内科医院

院長 田中 泰之先生

〒830-1122
福岡県久留米市北野町今山639-5
Tel:0942-78-4156 Fax:0942-78-2017

診療科目/内科、呼吸器内科、循環器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	/
14:00~15:00	○	○	/	○	○	/	/
16:30~18:00	○	○	/	○	○	/	/

※15:00~16:30往診

休診日/水曜午後、土曜午後、日曜、祝日

貴院の紹介をお願いします

2003年1月久留米市北野町に父の後を継ぎ医院を開業しています。専門は呼吸器内科となりますが、久留米近隣の病院で研鑽を積み総合内科専門医として高血圧症、糖尿病、心筋梗塞、脳梗塞等の生活習慣病の患者を数多く診察しています。当院では家族歴等の聞き取りを行い患者自身にあった医療を行うだけでなく、そのご家族の生活についてもアドバイスを行うなど家族のかかりつけ医として診療しています。

嶋田病院は北野町の住民にとって遠い病院と認識されていましたが、消化管精査患者、糖尿病患者を中心に当院における主要な紹介先の一つとなっています。今後ともよろしくお願いいたします。

先生の趣味・特技は？

県外の温泉に入って麺類（うどん・そば・ラーメン）をいただくことを楽しみにしていました。ワクチン接種が進み、また県外に行けるようになればいいなと思う今日この頃です。



田中 泰之 院長

自宅でできる！オススメ筋トレメニュー

日々の生活の合間にちょっとした運動を行うことで筋力の低下を防ぎ、動きやすい体作りを行います。

今回は、床と椅子を使った下肢のストレッチをご紹介します。

ストレッチの効果 ◆ 姿勢改善 ◆ けがの予防 ◆ リラックスができる

立位



「ふくらはぎの運動」

踵上げ 第二の心臓とも呼ばれているふくらはぎの筋肉を鍛える。

方法

① ゆっくりつま先立ちをします。

② 音がしないようゆっくり踵を下ろします。（可能な方は踵をつかずに連続で行いましょう）。

座位

背筋を伸ばし、足の裏が床につくくらいで椅子に腰掛けます。両手で体を支え、つま先を床につけたままゆっくりと踵を上下に動かしていきます。



1日5回を2セット、週に3回以上が目標。

※安全のために机や椅子など支えになるものを使用しましょう。

1日5回~10回を2セット、週に3回以上が目標。

※痛みがあるときは無理をせず、運動を控えましょう。 ※体調が悪い場合は無理をせず、休養しましょう。

シマダのチカラ

「シマダのチカラ」では嶋田病院を支えるスタッフを紹介していきます。



第14回

医師事務作業補助者として活躍している久良木 梢さんにインタビューしました。



普段こういった業務をされていますか？

外来診察の際に医師の診察に同席し次回の予約をお取りしたり、医師から指示された検査などを医師の代わりに入力したり等、診察の補助を行っています。

また、患者様から依頼があった診断書や入院中の経過を記載するサマリーの下書きなどをおもに行っています。

最近、嬉しかったことはありますか？

患者さんから「対応が素晴らしいね」と褒めて頂いたこと



Profile

久良木 梢さん
(きゅうらぎ こそえ)

出身地 福岡県三潴郡大木町

勤務年数 8年3ヶ月

趣味・特技・休日に行っていること
スポーツ観戦、ツーリング

か し じょうみやくりゆう
下肢静脈瘤プロジェクトメンバーの一員として何か気にかけていることや活動していることはありますか？

コロナウイルスが流行しておりなかなか広報活動ができないため、クチコミで上げられるよう患者さんに寄り添った対応ができるよう気をつけています。

今後の目標を教えてください。

血管外科の目標である手術20症例/月の達成に向けて貢献できるよう頑張ります。

2021年12月 シマダ在宅支援センター オープン予定!



※現在工事中の為、近隣の皆様にご迷惑をお掛け致しております。

小郡市南地区地域包括支援センターシマダ・居宅介護(ケアプランセンター)・ハートフル訪問看護ステーション・訪問介護の4事業所が下記の場所に移転します。

小郡・大刀洗地域の在宅支援の柱になる4事業所です。病院ではない場所でも安心した医療・介護を提供できるように、地域貢献をしていきます。



住所/〒838-0143 小郡市小坂井字高見下468-11

当院の各種サービス

訪問リハビリテーション

- シマダ訪問リハビリテーション アミング

デイケア

- 通所リハビリテーション シマダ

デイサービス

- リハビリ特化型デイサービス [シマリス 大刀洗・小郡・みくに]
- 1日型デイサービス [コンパル]



訪問看護ステーション

- ハートフルシマダ 訪問看護ステーション

外来リハビリテーション

2021年度

インフルエンザ予防接種 ご予約受付中！



コロナワクチン接種証明書をご持参ください

新型コロナワクチン 1回目・2回目の間には接種できません
新型コロナワクチン接種より2週間以上間隔を空ける必要があります

10月1日～1月31日まで

10月中旬～シーズン終了まで

◆小郡市
◆大刀洗町
在住の方

接種時年齢
65歳以上の方

1,500円

助成を
受けられない方

全額自己負担

3,600円

ご予約
方法

- 1 診察時に医師に申し出る(原則本人のみ)
- 2 お電話にて予約 ☎0942(72)2236
〔月～土曜日 14時～17時の間にお掛けください〕

接種曜日
時間

火曜・水曜・金曜
13時30分～14時

※当院で接種できる年齢は原則中学生以上です。小学生以下のお子様は他医療機関にて接種ください。
※今年度は新型コロナウイルスの影響もあり例年以上に供給が見通せません。
予約されてもワクチンの入荷が困難な場合があります。予めご了承ください。



AI問診について(人工知能)

3月1日よりタブレットや患者さんのスマートフォンを利用した問診システム(AI問診)を導入しました。これにより患者さんの待ち時間や診療時間の短縮が期待できます。また、来院前にもホームページ上から問診が可能です。ぜひご協力のほどよろしくお願い致します。



来院前問診は
こちらから

診療実績	2021年6月	2021年7月	2021年8月
新入院患者数	245人	264人	272人
救急車搬入数	189人	227人	200人
初診紹介数	434人	427人	443人
紹介率	77.4%	73.4%	61.3%
平均在院日数	9.9日	9.7日	9.3日



病院理念

1. 地域住民の方々が安心して暮らしていけるよう、広域の医療機関と連携し、質の高い医療を提供することにより社会貢献していきます。
2. 職員が物心両面において満足感と幸福感を持てる病院をめざします。

基本方針

1.救急医療 2.住民の健康管理 3.地域連携 4.自己研鑽

【編集後記】

だんだん秋も深まってきました。例年であれば紅葉シーズンで観光名所が賑わう時期ですが、まだまだ日常に戻るのには先のようなようです。

ワクチン接種も進み日常が戻る事が一番ですが「コロナ前」の生活が全て戻るには限りません。コロナと共に上手に生活をしていくことが必要になってくるかもしれません。

当院のHPにもコロナに関する様々な情報を掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。▶▶▶

【編集/広報委員 本間 翼】

